

第14号議案 令和7年度長崎市一般会計予算

目次

1	救急業務費	2ページ
2	市民防火組織等活動推進費	3ページ
3	団員確保対策費	4ページ
4	全国女性消防団員活性化長崎大会負担金	5ページ
5	団員報酬	6ページ
6	消防団員退職報償金及び掛金	7ページ
7	【単独】消防車両等整備事業費 消防ポンプ自動車整備ほか	8～11ページ
	(債務負担行為設定 消防ポンプ自動車購入)	

消 防 局

令 和 7 年 2 月

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
268～271	9 消防費	1 消防費	1 常備消防費	3-4	救急業務費	千円 25,182

1 概要

救急業務を適確に遂行するため、必要な救急用資器材等の購入を行うとともに、応急手当講習の実施やマイナ救急及び救急安心センター事業(#7119)などの普及啓発を行うもの。

2 事業内容

事項名	主な事業内容	事業費
救急業務用資器材等の購入	・感染防止や救急処置資器材、消耗品等の購入 20,722 千円	20,722 千円
応急手当講習の実施やマイナ救急等の普及啓発	・心肺蘇生トレーニング用具の購入 456 千円 ・パンフレットの作成や広報 834 千円	1,290 千円
救急活動に係るその他経費	・救急救命士気管挿管病院実習や救急廃棄物処理の業務委託等 3,170 千円	3,170 千円
合計		25,182 千円

3 広報等

概要		
<p>【マイナ救急等のチラシ】</p> 	<p>【#7119のシール】</p> 	<p>【#7119のシール】</p> 

4 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円 25,182	千円 -	千円 -	千円 -	千円 5,954	千円 19,228

※ 消防事務委託町負担金 4,755千円、高速自動車道支弁金など 1,199千円

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
270～273	9 消防費	1 消防費	2 非常備消防費	2-1	市民防火組織等活動推進費	千円 8,978

1 概要

地域ぐるみで防火防災意識を高めるため、火災予防の研修等を実施するとともに婦人防火クラブや少年消防クラブなどの市民防火組織の活性化と結成を促進するもの。

2 事業内容

事項名	主な事業内容	事業費
火災予防の啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・市民防火のつどいの開催 435 千円 ・市民防火組織の被服及び研修の消耗品等の購入 2,962 千円 	3,397 千円
防火防災の担い手育成	<ul style="list-style-type: none"> ・消防わくわく探検隊(4地区)の実施 390 千円 ・VRゴーグル(4台)の購入 400 千円 	790 千円
運営費補助金	各団体へ運営費として補助金を交付 <ul style="list-style-type: none"> ・婦人防火クラブ補助金 (218クラブ、24,651人) 4,489 千円 ・少年消防クラブ補助金 (24クラブ、1,521人) 302 千円 	4,791 千円
合計		8,978 千円

5 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円 8,978	千円 -	千円 -	千円 -	千円 600	千円 8,378

※ コミュニティ助成事業

3 消防わくわく探検隊

概要



・少年消防クラブを対象に、消防団や婦人防火クラブと連携してまちあるきを行いながら放水や非常食の試食体験などを行う。

4 VRを活用した火災体験

概要



防災体験ひろばなどにおいて、実際の火災に近い映像をVRゴーグルを活用して体験することで、火災時の危険性を伝え、防火防災の担い手育成に取り組む。

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
270～273	9 消防費	1 消防費	2 非常備消防費	1-6	団員確保対策費	千円 30,071

1 概要

消防団員の認知度向上と若手や女性を中心とした入団促進を図るため、SNS等を活用した消防団活動の広報を展開するもの。また、消防団員が活動しやすい環境づくりのため、消防団協力事業所の拡大を図り、事業所からの協力を通じて消防団員の確保に取り組むもの。

2 事業内容

事項名	主な事業内容	事業費
消防団員確保の啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> 消防団員募集の広報 265 千円 消防団協力事業所の広報 161 千円 ノベルティグッズの購入 961 千円 	1,387 千円
運営費補助金	各消防分団に運営費として補助金を交付 ・消防団運営費補助金 28,684 千円 (70分団、2,329人)	28,684 千円
合計		30,071 千円

3 広報等

概要	
<p>【消防団員募集の広報】</p>  <p>地域の安全と笑顔を守る!</p> <p>しょう ぼう だん いん</p> <p>消防団員</p> <p>ぼ しゅう ちゅう</p> <p>募集中!!</p> <p>長崎市消防団詳細は、 公式HP、Instagramへ</p> <p>Wi-Fiの無料 サブスクリプション</p> <p>ヴィヴィくん</p>	<p>【消防団協力事業所の広報】</p>  <p>私たちが、消防団を応援しています</p> <p>長崎市消防団 株式会社</p> <p>長崎市消防団協力事業所</p> <p>【ノベルティグッズの配布】</p> <p>ポーチ</p>  <p>ハンカチ</p>  <p>消防団員募集中</p> <p>長崎市消防団</p>

4 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 30,071	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 30,071

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
270～273	9 消防費	1 消防費	2 非常備消防費	1-9	全国女性消防団員活性化 長崎大会負担金	千円 2,500

1 概要

女性消防団員の活動を一層活性化させることを目的とした全国女性消防団員活性化大会を県と連携して本市で開催するため、その費用の一部を負担するもの。

2 事業内容

事項名	主な事業内容	事業費
全国女性消防団員活性化 長崎大会負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和7年11月13日(木) ・場所 出島メッセ長崎 ・参加者 消防庁長官、国会議員、消防団員約3,000名 ・大会概要 各都市の活動事例発表 記念講演 火災予防啓発劇 パネルディスカッション等 	2,500 千円

3 昨年の大会の様子

概要	
	
	

4 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 2,500	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 2,500

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
270~273	9 消防費	1 消防費	2 非常備消防費	1-1	団員報酬	千円 182,377

1 概要

消防団員の年額報酬や災害対応などに従事する消防団員に報酬などを支給するもの。

2 事業内容

事項名	主な事業内容	事業費
報酬	<ul style="list-style-type: none"> ・年額報酬 90,193 千円 階級の職責に応じて支給する報酬(70分団、2,329人) 【令和7年4月1日からの変更点】 定年制度の見直しによる592千円の増 再任用制度導入による1,789千円の増 ・出勤報酬 91,584 千円 災害対応や各種訓練研修等に従事した際、支給する報酬 	181,777 千円
費用弁償	<ul style="list-style-type: none"> ・県消防学校等の派遣に係る旅費 600 千円 派遣課程:副団長課程、分団長・副分団長課程、女性消防団員課程 など 	600 千円
合計		182,377 千円

3 各報酬の金額

	階級	金額(年額)
	年額報酬	団長
副団長		69,000 円
分団長		50,500 円
副分団長		45,500 円
部長		38,000 円
副部長		37,500 円
班長		37,000 円
団員		36,500 円
出勤報酬		区分
	災害対応業務	8,000 円
	訓練等の業務	4,000 円

4 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 182,377	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 182,377

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
270~273	9 消防費	1 消防費	2 非常備消防費	3-1	消防団員退職報償金及び掛金	千円 135,464

1 概要

退職する消防団員に報償金を支給するとともに、報償金の支給を的確に実施するため、共済基金に掛金を支出するもの。

2 事業内容

事項名	主な事業内容	事業費
退職報償金	・退職報償金 5年以上勤務した消防団員に勤務年数及び階級に応じて支給 【令和7年4月1日からの変更点】 長崎市消防団員退職報償金条例の一部改正による1,700千円の増	78,939 千円
掛金	消防団員退職報償金に係る掛金 支払先：消防団員等公務災害補償等共済基金	56,525 千円
合 計		135,464 千円

3 令和7年4月1日からの変更点

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部が改正され、消防団員の退職報償金に係る勤務年数の区分が新たに追加されたことに伴い、処遇の改善を図るため、同様の措置を行うもの。

階級	勤務年数区分【30年以上の区分を抜粋】	
	30年以上35年未満	35年以上
団 長	979,000 円	1,079,000 円
副団長	909,000 円	1,009,000 円
分団長	849,000 円	949,000 円
副分団長	809,000 円	909,000 円
部長及び班長	734,000 円	834,000 円
団 員	689,000 円	789,000 円

4 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円 135,464	千円 -	千円 -	千円 -	千円 78,939	千円 56,525

※ 消防団員退職報償金受入金

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
272～273	9 消防費	1 消防費	3 消防施設費	2-1	【単独】消防車両等整備事業費 消防ポンプ自動車整備ほか	千円 110,300

1 概要

各種災害に対応するため、現在配置している老朽化した消防車両及び機器を代替更新するもの。

2 事業内容

	事項名	数量	配置場所(経過年数)	事業費
消防署	高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材等	2台	北消防署(8年) 三重出張所(12年)	74,000千円
	自動体外式除細動器(AED)	3器	中央消防署(7年) 北消防署(7年) 飽の浦出張所(7年)	2,100千円
消防団	小型動力ポンプ積載車(普通自動車)	1台	第66分団1部(26年)	8,900千円
	小型動力ポンプ積載車(軽自動車)	3台	第51分団2部(27年) 第54分団3部(26年) 第55分団4部(23年)	15,300千円
	小型動力ポンプ	4台	第25分団2部(20年) 第39分団2部(21年) 第53分団2部(22年) 第55分団3部(21年)	10,000千円
合計				110,300千円

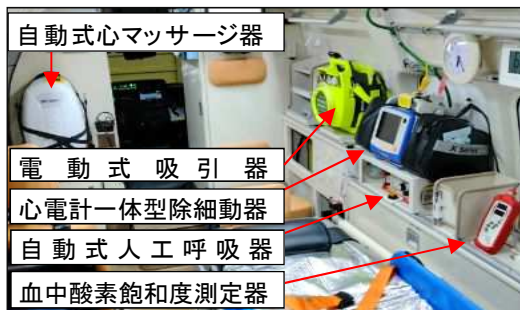
3 消防車両等の形状



【高規格救急自動車】



【小型動力ポンプ積載車(普通)】



【高度救命処置用資機材等】



【小型動力ポンプ積載車(軽)】

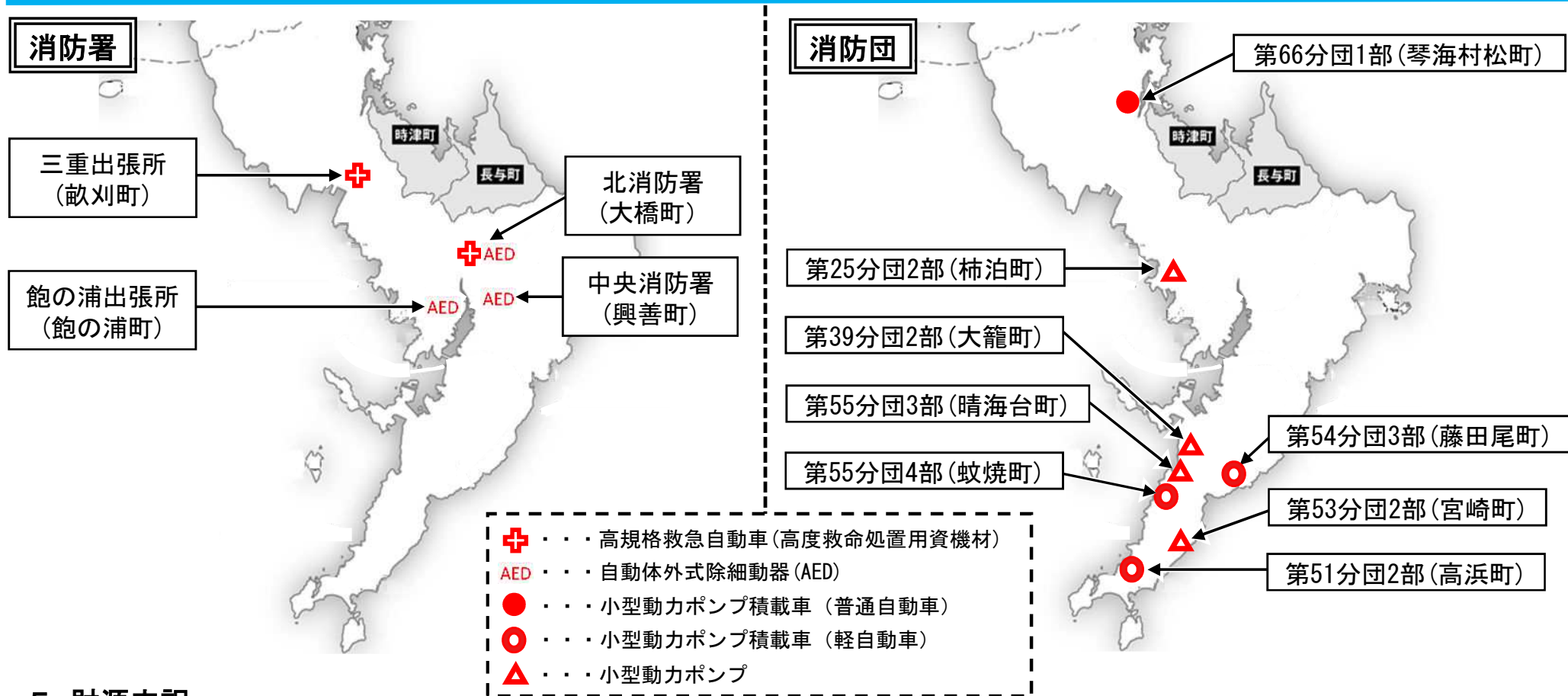


【自動体外式除細動器(AED)】



【小型動力ポンプ】

4 消防車両等の配置場所位置図



5 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金※1	地方債※2	その他	一般財源
千円 110,300	千円 -	千円 1,650	千円 107,800	千円 -	千円 850

※1 長崎県石油貯蔵施設立地対策等補助金

※2 緊急防災・減災事業債 充当率100%(交付税措置率 70%)
過疎対策事業債 充当率100%(交付税措置率 70%)

債務負担行為		期 間	限度額 (設定額)
ページ	事 項		
342～343	消防ポンプ自動車購入	令和7年度から令和8年度まで	千円 51,600

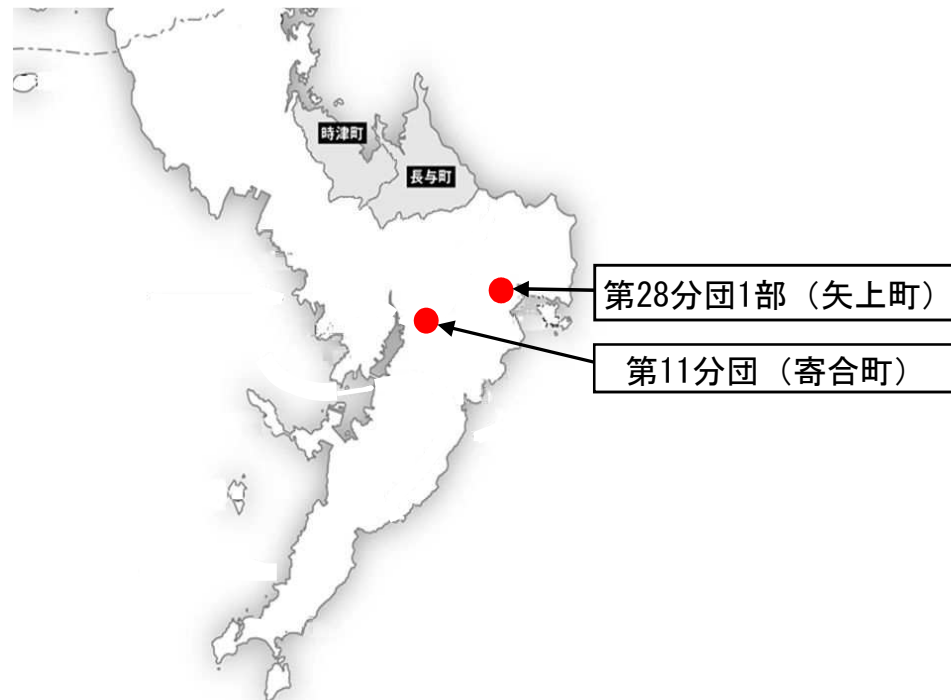
1 債務負担行為の目的

現在配置している老朽化した消防ポンプ自動車の代替更新を行うにあたり、消防ポンプ自動車の市場の影響から、車体調達や製作において期間を要し、発注から納品までに2か年かかる見込みであるため、債務負担行為を設定するもの。

2 事業内容

事項名	数量	配置場所(経過年数)	事業費
消防ポンプ自動車	2台	第11分団(27年) 第28分団1部(25年)	51,600 千円

4 配置場所位置図



3 仕様

仕様	写真(イメージ)
【乗車定員】 10名 【駆動方式】 二輪駆動式 AT車	

5 スケジュール

令和7年度				令和8年度			
4～6月	7～9月	10～12月	令和8年 1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	令和9年 1～3月
契約事務	車体調達						製作・納品

6 債務負担行為限度額の年度別内訳

令和7年度	令和8年度	合計
0千円	51,600千円	51,600千円

7 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 51,600	千円 -	千円 -	千円 49,000	千円 -	千円 2,600

※ 施設整備事業債 充当率50%(交付税措置率 70%)
一般単独事業債 充当率90%